

# 情報資源を活用する学びの指導体系表 (改訂版)

「◎」指導内容 「＊」例示 (公益社団法人) 全国学校図書館協議会 2024年8月5日改訂案

		小学校 低学年	小学校 中学年	小学校 高学年	中学校	高等学校
情報資源の理解と活用	印刷メディア	◎表題が資料を探す手がかりになることを知り、図書資料を活用する。 ＊絵本、簡単な読み物 ＊自然科学の本、科学絵本 ＊図鑑 等	◎表題に加え、目次・索引などが手がかりになることを理解し、図書資料を活用する。 ＊科学絵本・科学読み物 ＊ノンフィクション ＊図鑑 ＊百科事典 ＊国語辞典 ＊漢字辞典 等	◎表題に加え、目次・索引などが手がかりになることを理解し、図書資料を活用する。 ＊科学読み物 ＊ノンフィクション ＊図鑑 ＊事典・辞典類 ＊小学生向け年鑑・統計資料 等	◎表題等に加え、著者・前書き・後書き等が手がかりになることを理解し、図書資料を活用する。 ＊科学読み物 ＊文献資料 ＊ノンフィクション ＊実用書 ＊百科事典 ＊年鑑・統計 等	◎表題等に加え、著者・前書き・後書き等が手がかりになることを理解し、図書資料を活用する。 ＊容易な専門書 ＊文献資料 ＊ノンフィクション ＊実用書 ＊百科事典 ＊年鑑・統計 ＊歴史書 ＊白書 等
		◎必要に応じて様々な図書資料を活用する。 ＊点字図書 ＊LLブック ＊拡大図書 ＊外国語による図書 等	◎必要に応じて様々な図書資料を活用する。 ＊点字図書 ＊LLブック ＊拡大図書 ＊外国語による図書 等	◎必要に応じて様々な図書資料を活用する。 ＊点字図書 ＊LLブック ＊拡大図書 ＊外国語による図書 等	◎必要に応じて様々な図書資料を活用する。 ＊点字図書 ＊LLブック ＊拡大図書 ＊外国語による図書 等	◎必要に応じて様々な図書資料を活用する。 ＊点字図書 ＊LLブック ＊拡大図書 ＊録音図書 ＊外国語による図書 等
		◎図書以外の印刷メディアを知り、活用する。 ＊小学生向け新聞  ＊写真 ＊絵地図 ＊チラシ 等	◎図書以外の印刷メディアを理解し、活用する。 ＊新聞・小学生向け新聞 ＊小学生向け雑誌 ＊郷土資料 ＊自校独自資料  ＊パンフレット・リーフレット ＊チラシや新聞の切り抜き等 ＊写真 ＊地図 等	◎図書以外の印刷メディアを理解し、活用する。 ＊新聞・小学生向け新聞 ＊小学生向け雑誌 ＊郷土資料 ＊自校独自資料  ＊パンフレット・リーフレット ＊チラシや新聞の切り抜き等 ＊写真 ＊地図 ＊年表 等	◎図書以外の印刷メディアを理解し、活用する。 ＊新聞 ＊雑誌 ＊郷土資料 ＊自校独自資料  ＊パンフレット・リーフレット ＊チラシや新聞の切り抜き等 ＊写真 ＊地図 ＊年表 等	◎図書以外の印刷メディアを理解し、活用する。 ＊新聞 ＊雑誌 ＊郷土資料 ＊自校独自資料  ＊パンフレット・リーフレット ＊チラシや新聞の切り抜き等 ＊写真 ＊地図 ＊年表 等
		◎ファイル資料を理解し活用する。	◎ファイル資料を理解し活用する。	◎ファイル資料の作り方を理解し作成する。	◎ファイル資料の作り方を理解し作成する。	◎ファイル資料の作り方を理解し作成する。
		◎電子メディアを担任や司書教諭・学校司書等と一緒に活用する。 ＊CD(音楽、音読、データ) ＊DVD(映像、データ)  ＊ネットワーク情報資源(インターネット等を介して得られる情報コンテンツ) 等	◎電子メディアの種類や特徴を理解し活用する。 ＊CD(音楽、音読、データ) ＊DVD(映像、データ) ＊デジタル百科事典  ＊ネットワーク情報資源(インターネット、アプリケーション等を介して得られる情報コンテンツ) 等	◎電子メディアの種類や特徴を理解し活用する。 ＊CD(音楽、音読、データ) ＊DVD(映像、データ) ＊デジタル百科事典  ＊ネットワーク情報資源(インターネット、アプリケーション等を介して得られる情報コンテンツ) 等	◎電子メディアの種類や特徴を理解し活用する。 ＊CD(音楽、音読、データ) ＊DVD(映像、データ) ＊デジタル百科事典  ＊ネットワーク情報資源(インターネット、アプリケーション等を介して得られる情報コンテンツ) 等	◎電子メディアの種類や特徴を理解し活用する。 ＊CD(音楽、音読、データ) ＊DVD(映像、データ) ＊デジタル百科事典  ＊ネットワーク情報資源(インターネット、アプリケーション等を介して得られる情報コンテンツ) 等
◎実物・模型等の資料を知り、活用する。 ＊実物 ＊模型 等	◎実物・模型等の資料を理解し、活用する。 ＊実物 ＊模型 等	◎実物・模型等の資料を理解し、活用する。 ＊実物 ＊模型 ＊標本 ＊地球儀 ＊立体地図 等	◎実物・模型等の資料を理解し、活用する。 ＊実物 ＊模型 ＊標本 ＊地球儀 ＊立体地図 等	◎実物・模型等の資料を理解し、活用する。 ＊実物 ＊模型 ＊標本 ＊地球儀 ＊立体地図 等		
その他の情報資源	活動から得られる情報	◎活動することを通して得られる情報を活用する。 ＊観察 ＊見学 ＊インタビュー ＊体験 等	◎活動することを通して得られる情報を目的に応じて活用する。 ＊観察・実験 ＊見学 ＊インタビュー・アンケート ＊体験・交流 等	◎活動することを通して得られる情報を目的に応じて活用する。 ＊観察・実験 ＊見学 ＊インタビュー・アンケート ＊体験・交流 等	◎活動することを通して得られる情報を目的に応じて活用する。 ＊観察・実験 ＊見学 ＊インタビュー・アンケート ＊体験・交流 等	◎活動することを通して得られる情報を目的に応じて活用する。 ＊観察・実験 ＊見学 ＊インタビュー・アンケート ＊体験・交流 等
		◎身近な文化施設・公共施設について知り、活用する。 ＊公共図書館 ＊公園・管理事務所 等	◎地域の文化施設・公共施設等について理解し、目的に応じて活用する。 ＊公共図書館 ＊市役所 ＊公民館・地区センター ＊警察署 ＊水再生センター ＊消防署 ＊資源循環局 等	◎地域の文化施設・公共施設等について理解し、目的に応じて活用する。 ＊公共図書館 ＊博物館 ＊美術館 ＊音楽堂 ＊科学館 ＊公会堂 等	◎文化施設・公共施設等について理解し、目的に応じて活用する。 ＊公共図書館 ＊博物館・資料館・史跡 ＊美術館 ＊科学館 ＊専門機関 等 ◎専門家等と連携することにより情報を得る。 ＊専門機関 ＊学識者・専門家等 等	◎文化施設・公共施設等について理解し、目的に応じて活用する。 ＊公共図書館 ＊博物館・資料館・史跡 ＊美術館 ＊科学館 ＊専門機関 等 ◎専門家等と連携することにより情報を得る。 ＊専門機関 ＊学識者・専門家等 等
学校図書館	学校図書館の活用	◎学校図書館の利用方法やマナーを知り、活用する。 ＊図書資料の配架場所 ＊利用時間 ＊貸出し・返却手続き ＊本の扱い方・館内マナー ＊貸出冊数・貸出期間 ＊予約・リクエスト 等	◎学校図書館の利用方法やマナーを理解し、活用する。 ＊NDC(日本十進分類法)の概要 ＊リストや目録の利用 ＊レファレンスの受け方 ＊検索システム(OPAC等) ＊予約・リクエスト 等	◎学校図書館の利用方法やマナーを理解し、活用する。 ＊NDCの概要 ＊リストや目録の利用 ＊レファレンス ＊検索システム(OPAC等) ＊予約・リクエスト 等	◎学校図書館の利用方法やマナーを理解し、活用する。 ＊利用時間 ＊貸出可能資料 ＊貸出冊数・貸出期間 ＊レファレンス ＊デジタル資料の利用 ＊館内の機器の利用 ＊配架(NDC・別置・コーナー) ＊検索システム(OPAC等) ＊予約・リクエスト 等	◎学校図書館の利用方法やマナーを理解し、活用する。 ＊利用時間 ＊貸出可能資料 ＊貸出冊数・貸出期間 ＊レファレンス ＊デジタル資料の利用 ＊館内の機器の利用 ＊配架(NDC・別置・コーナー) ＊検索システム(OPAC等) ＊予約・リクエスト 等
		◎学級文庫・学年文庫の利用の仕方を知り、活用する。	◎学校図書館の機能を理解し、活用する。 ◇読書センターとして活用する ＊読書活動の場 ＊読書指導の場 ◇学習センターとして活用する ＊主体的・協働的な学習の場 ＊授業の内容を豊かにし理解を深める場 ◇情報センターとして活用する ＊多様な情報を得られる場 ＊情報活用能力を育成する場	◎学校図書館の機能を理解し、活用する。 ◇読書センターとして活用する ＊読書活動の場 ＊読書指導の場 ◇学習センターとして活用する ＊主体的・協働的な学習の場 ＊授業の内容を豊かにし理解を深める場 ◇情報センターとして活用する ＊多様な情報を得られる場 ＊情報活用能力を育成する場	◎学校図書館の機能を理解し、活用する。 ◇読書センターとして活用する ＊読書活動の場 ＊読書指導の場 ◇学習センターとして活用する ＊主体的・協働的な学習の場 ＊授業の内容を豊かにし理解を深める場 ◇情報センターとして活用する ＊多様な情報を得られる場 ＊情報活用能力を育成する場	◎学校図書館の機能を理解し、活用する。 ◇読書センターとして活用する ＊読書活動の場 ＊読書指導の場 ◇学習センターとして活用する ＊主体的・協働的な学習の場 ＊授業の内容を豊かにし理解を深める場 ◇情報センターとして活用する ＊多様な情報を得られる場 ＊情報活用能力を育成する場

課題解決を支える知識・技能	公共図書館	<p>◎公共図書館の利用方法やマナーを知り、利活用する。 *開館日・利用時間 *貸出し・返却手続き *貸出冊数・貸出期間 *予約 *イベント、行事、お話し等</p> <p>◎公共図書館の支援を受ける。 *団体貸出 *出張お話し会・ブックトーク *図書館見学等</p>	<p>◎公共図書館の利用方法やマナーを理解し、利活用する。 *本の探し方、レファレンス *予約 *イベント、行事等</p> <p>◎公共図書館の支援を受ける。 *団体貸出 *出張学習支援・ブックトーク *図書館見学等</p> <p>◎都道府県立図書館や国際こども図書館の利用方法を理解する。</p>	<p>◎公共図書館の役割を理解し、利活用する。 *本の探し方、レファレンス *予約 *イベント、行事 *地域社会との繋がりがり等</p> <p>◎公共図書館の支援を受ける。 *団体貸出 *出張学習支援・ブックトーク *図書館見学等</p> <p>◎都道府県立図書館や国際こども図書館、連携している大学図書館の利用方法を理解し利活用する。</p>	<p>◎生涯学習の場として公共図書館の機能や役割を理解し、利活用する。 *本の探し方、レファレンス *ブラウジング *予約 *イベント、行事 *地域社会との繋がりがり等</p> <p>◎公共図書館の支援を受ける。 *団体貸出 *出張学習支援・ブックトーク *図書館見学 *職場体験等</p> <p>◎都道府県立図書館や国際こども図書館、連携している大学図書館の利用方法を理解し利活用する。</p>
	メディアの探索	<p>◎興味・関心をもって資料を探す。</p> <p>◎表題・見出し・目次等から内容を予想する。</p> <p>◎担任や司書教諭・学校司書等と一緒に必要な情報サイトを利活用する。</p>	<p>◎目的に応じて資料を探す。 *表題・目次・索引の利用 *パスファインダーの利用 *蔵書検索システムや参考文献リストの利用等</p> <p>◎レファレンスサービスの受け方を理解する。</p> <p>◎検索エンジンを利用して、キーワード検索する。</p> <p>◎検索結果から必要な情報を選択する。</p>	<p>◎目的に応じて資料を探す。 *表題・目次・索引の利用 *パスファインダーの利用 *蔵書検索システムや参考文献リストの利用等</p> <p>◎レファレンスサービスの受け方を理解し利用する。</p> <p>◎検索エンジンを利用して、キーワード検索する。</p> <p>◎検索結果から必要な情報を選択する。</p> <p>◎OPACで必要な図書館資料を検索する。</p> <p>◎公共図書館や国立国会図書館などのデジタル資料を検索する。</p>	<p>◎目的に応じて資料を探す。 *蔵書検索システムや参考文献リストの利用 *パスファインダーの利用 *レファレンスサービスの利用等</p> <p>◎必要な情報をインターネットで探索する。</p> <p>◎OPACで必要な図書館資料を検索する。</p> <p>◎公共図書館や国立国会図書館などのデジタル資料を検索する。</p>
課題解決・探究における情報活用方法の理解と技能	観察・実験等	◎目的に応じて視点を決め、様子や変化等を観察する。	◎既習事項や生活経験を根拠に予想を立て、課題解決に合った視点で観察・実験する。  ◎2つ以上の事物・現象を比較し、差異点や共通点を見付ける。	◎既習事項や生活経験を根拠に予想を立て、課題解決に必要な情報を集める。  ◎条件をそろえ、複数の事物・現象を比較し、差異点や共通点を見付ける。	◎既習事項や経験を根拠に予想や仮説を立て、課題解決に必要な情報を集める。  ◎条件をそろえ、複数の事物・現象を比較し、差異点や共通点を見付ける。
	見学	◎目的に応じて実際に見たり質問したりし、問題解決に必要な情報を得る。	◎予め調べたことをもとにし、実際に見たり人や物と関わったりして、課題解決につながる情報を集める。	◎予め調べたことをもとにし、実際に見たり人や物と関わったりして、課題解決につながる情報を集める。	◎予想にもとづき、現地で実際に見たり人や物と関わったりして、課題解決に必要な情報を集める。
情報の記録	調査	◎身近な人の話を聞いて、知りたいことを調べる。	◎知りたいことを明確にして調査する。	◎課題解決のために、必要な項目を決めて調査する。	◎課題解決のために、必要なデータを集め、数値等を中心に調査する。
	体験	◎体験により新たな知識や疑問・考えなどに気付く。	◎体験を通して実感をともなった理解をし、解決できたことと新たに生成した課題を見付ける。	◎体験を通して実感をともなった理解をし、既存の知識と結び付け、解決できたことと新たに生成した課題を見付ける。	◎体験を通して得た情報を既存の知識と関連付け、課題解決や自己の生き方に生かす。
情報のまとめ・発信	情報の記録	◎目的に合う方法で記録する。 *文字、数、絵図 *写真、動画、録音等	◎目的に合う方法で記録する。 *文字、数、絵図 *写真、動画、録音等	◎目的に合う方法で記録する。 *文字、数値、絵図 *図表、地図 *写真、動画、録音等	◎目的に合う方法で記録する。 *文字、数値 *図表、地図、グラフ *写真、動画、録音等
	情報のまとめ・発信	◎情報を整理し課題解決に向けて考える。  ◎目的に応じた方法で情報発信する。 *絵カード・口頭発表・クイズ・動作等	◎情報を整理・分析し、課題解決に向けて考えをまとめる。  ◎目的に応じた方法で情報発信する。 *口頭発表・クイズ・ポスターセッション・新聞・パンフレット・実演・情報端末画面等	◎情報を整理・分析し、課題解決に向けて考えをまとめる。  ◎目的に応じた方法で情報発信する。 *口頭発表・ポスターセッション・新聞・パンフレット・レポート・プレゼンテーション・実演・情報端末画面等	◎情報を整理・分析し、課題解決に向けて考えをまとめる。  ◎目的に応じた方法で情報発信する。 *口頭発表・ポスターセッション・新聞・パンフレット・レポート・プレゼンテーション・実演・情報端末画面等

情報機器の利用	◎記録したいもの・伝えたいものを撮影する。 *写真・動画 等	◎目的に応じて情報を編集する。 *伝えたいことの焦点化 *静止画・動画編集 等	◎目的に応じて情報を加工・編集する。 *伝えたいことを明確化 *静止画・動画編集 等	◎目的に応じて情報を加工・編集する。 *必要な情報の統合 *静止画・動画編集 *図表・グラフの作成 等	◎目的に応じて情報を加工・編集する。 *必要な情報の統合 *静止画・動画編集 *複数のデータからの図表・グラフの作成 等
	◎表計算ソフトを使って表やグラフを作る。	◎表計算ソフトを使って表やグラフを作る。	◎表計算ソフトを使って表やグラフを作る。	◎生成AIについて理解する。 *ルール・モラル 等	◎生成AIの機能を理解する。 *画像 *文章 *音楽 *デザイン 等
	◎プログラムされているものが生活の中に数多くあることを知る。	◎プログラミングの特徴や利用方法を知る。 *プログラミングの仕方 *動きの組み合わせ・記号 等	◎目的に合うように、プログラムの変更の仕方を理解する。 *意図する動き(命令) 等	◎プログラムの役割や影響について理解する。	◎プログラムの役割や影響について理解する。
	◎プログラミングを体験する。	◎意図する動きに応じたプログラムを作る。	◎課題解決に向けて意図した動きを実現させるために、プログラムを作る。 *繰り返し *変数 *条件分岐 等	◎課題解決に向けて意図した動きを実現させるために、複数のプログラムを考え、適切なプログラムを選択する。	◎データやプログラムの構造を理解し加工する。 *アルゴリズム (課題解決する手順・計算方法) *順次・分岐・反復 等
				◎プログラミング的思考で物事を考える。 *必要な指示を論理的に思考 等	◎プログラミング的思考で物事を考える。 *必要な指示を論理的に思考 *他の事象に当てはめた思考 等
情報モラル・情報セキュリティの理解と技能	◎自他が作成したものの大切さ、オリジナルのよさを知る。	◎自他が作成したものの保護について理解し、利活用する。 *引用 等	◎著作物の保護・管理について理解し、利活用する。 *引用 等	◎著作権について理解し、正しい方法で利活用する。 *引用 *許諾 等	◎著作権について理解し、正しい方法で利活用する。 *引用 *許諾 等
	◎撮影・録音は予め許可を得て行うことを知り、実践する。	◎肖像権の保護について理解し、許諾を得て撮影・録音する。	◎肖像権の保護について理解し、許諾を得て撮影・録音する。	◎肖像権の保護について理解し、許諾を得て撮影・録音する。	◎肖像権の保護について理解し、許諾を得て撮影・録音する。
	◎人権尊重について理解し、ルールやモラルを守る。	◎人権尊重について理解し、ルールやモラルを守る。 *誹謗・中傷の禁止 等	◎人権尊重について理解し、ルールやモラルを守ってSNS等を利活用する。 *誹謗・中傷の禁止 等	◎人権尊重について理解し、ルールやモラルを守ってSNS等を利活用する。 *誹謗・中傷の禁止 等	◎人権尊重について理解し、ルールやモラルを守ってSNS等を利活用する。 *誹謗・中傷の禁止 等
	◎個人情報の大切さを知る。	◎個人情報の保護について理解する。	◎個人情報の保護・管理について理解する。	◎個人が特定できる情報を発信することの危険性を理解する。	◎個人が特定できる情報を発信することの危険性を理解する。
	◎インターネットを安全に使うためのルールやマナーを知る。 ◎ID・パスワードの大切さを知る。	◎インターネットを安全に使うためのルールやマナーを理解する。 ◎ID・パスワードの大切さを理解し、管理活用する。	◎インターネットを安全に使うためのルールやマナーを理解する。 ◎ID・パスワードの大切さを理解し、管理活用する。	◎情報に関する法制度や危険性を理解し、実践する。 ◎情報セキュリティについて理解し、実践する。 *ID・パスワードの管理 等	◎情報に関する法制度や危険性を理解し、実践する。 ◎情報セキュリティについて適切に判断し、実践する。 *ID・パスワードの管理 等
探究心の育成	◎身の回りのことやものに関わる。 *見る *聞く *触れる *嗅ぐ *味わう 等	◎学校生活や日常生活の中で、様々な物事や出来事について興味・関心をもつ。	◎学校生活や日常生活、社会や自然の事象等に興味・関心をもつ。	◎学校生活や日常生活、社会や自然の事象等に広く興味・関心をもつ。	◎学校生活や日常生活、社会や自然の事象等に広く興味・関心をもつ。
	◎対象と関わることを通して、気付きや疑問をもつ。 *探す *集める *育てる *遊ぶ *作る *試す *工夫する *読む *人との交流 等	◎興味・関心のある対象と関わることを通して、気付きや疑問をもつ。 *観察 *実験 *実習 *手伝い *見学 *体験 *読書(新聞・図鑑・百科事典等) *ICT活用 *専門家との交流 等	◎興味・関心のある対象と関わることを通して、疑問や考えをもつ。 *観察 *実験 *実習 *手伝い *見学 *体験 *学校図書館メディアの利活用 *専門家との交流 等	◎対象への関わりや働きかけを通して、疑問や考えをもつ。 *観察 *実験 *実習 *見学 *体験 *社会奉仕 *学校図書館メディアの利用 *専門家等との交流 等	◎対象への関わりや働きかけを通して、疑問や考えをもつ。 *観察 *実験 *実習 *見学 *体験 *社会奉仕 *学校図書館メディアの利用 *専門家等との交流 等
	◎気付きから疑問を解決したいという思いをもつ。 *知りたい *調べたい *やってみたい 等	◎気付きや疑問から解決したい課題を見いだす。 *解決したいこと *解決したい理由 等	◎既習の知識と結び付けて解決したい課題を見いだす。 *解決したい理由 *解決したいこと 等	◎具体的な事象を比較・関連付け、課題を見いだす。 *理想と現実との隔たりや矛盾から *知識と現実の相違から *思考ツール 等	◎具体的な事象を比較・関連付け、課題を見いだす。 *理想と現実との隔たりや矛盾から *知識と現実の相違から *思考ツール 等
	◎課題解決への意欲を高める。 *目的意識の明確化 *相手意識の明確化 *伝え合い・認め合い 等	◎課題解決への意欲を高める。 *課題解決時の成果の予想 *目的意識の明確化 *相手意識の明確化 *話し合い *思考ツール 等	◎課題解決の価値を認識し、課題解決への意欲を高める。 *地域や社会がもつ課題との関連 *課題解決時の成果の予想 *目的意識の明確化 *相手意識の明確化 *話し合い *思考ツール 等	◎課題解決の価値を認識し、課題解決への意欲を高める。 *社会がもつ課題との関連 *課題解決時の成果の予想 *目的意識の明確化 *相手意識の明確化 *話し合い *思考ツール 等	◎課題解決の価値を認識し、課題解決への意欲を高める。 *社会がもつ課題との関連 *課題解決時の成果の予想 *目的意識の明確化 *相手意識の明確化 *話し合い *思考ツール 等
	◎知りたいこと・調べたいことを明確にする。 *調べたいことを疑問文で書く。 *調べたい理由を書く。 等	◎解決したい課題を明確にする。 *テーマの明確化 *解決したい理由の明確化 *友達やグループでの情報交換 等	◎解決したい課題を明確にする。 *テーマの明確化 *解決したい理由の明確化 *解決が可能かどうか *友達やグループでの多様な視点による吟味 等	◎解決したい課題を明確にする。 *テーマの明確化 *解決したい理由の明確化 *解決が可能かどうか *複数人での多様な視点による吟味 等	◎解決したい課題を明確にする。 *テーマの明確化 *解決したい理由の明確化 *解決が可能かどうか *複数人での多様な視点による吟味 等
◎課題解決までの手順を考える。 *課題解決の方法 *表現方法、伝え方 (絵カード・動作化・クイズ・口頭発表表・図鑑・絵地図 等) 等	◎課題解決の見通しをもち、計画を立てる。 *予想を立てる *情報収集の方法 *表現方法、伝え方 (新聞・パンフレット・口頭発表表等) *解決するまでの期限 等	◎課題解決の見通しをもち、計画を立てる。 *予想を立てる *情報収集の方法 *表現方法、伝え方 (新聞・レポート・口頭発表表等) *解決するまでの期限 等	◎課題解決の見通しをもち、計画を立てる。 *予想や仮説を立てる *情報収集の方法 *表現方法、伝え方 *解決するまでの期限 等	◎課題解決の見通しをもち、計画を立てる。 *予想や仮説を立てる *情報収集の方法 *表現方法、伝え方 *解決するまでの期限 等	

課題解決の過程における思考力・判断力・表現力	情報の収集	◎課題解決のために必要な情報収集の見当をつける。 *詳しく知っている人に聞く。 *表題・目次・見出し・絵や写真から本の内容を予想する。等	◎課題解決のために、適切な情報を得るための情報源を選択する。 *学校図書館資料 *校外の施設・人的情報源 *複数の情報源の利活用 *レファレンスの利用 等	◎課題解決のために、適切な情報を得るための情報源を選択する。 *学校図書館資料 *校外の施設・人的情報源 *複数の情報源の利活用 *信頼性・有用性の評価 *レファレンスの利用 等	◎課題解決のために、適切な情報を得るための情報源を選択する。 *学校図書館資料 *校外の施設・人的情報源 *複数の情報源の利活用 *信頼性・有用性の評価 *レファレンスの利用 等	◎課題解決のために、適切な情報を得るための情報源を選択する。 *学校図書館資料 *校外の施設・人的情報源 *複数の情報源の利活用 *信頼性・有用性の評価 *レファレンスの利用 等	
	情報の整理・選択	◎課題解決や目的に応じて必要な情報を集める。 ◎課題解決に向けて、必要な情報を記録する。	◎課題解決や目的に応じて必要な情報を集める。 ◎課題解決に向けて、目的に応じて記録する。	◎課題解決や目的に応じて必要な情報を集める。 ◎課題解決に向けて、目的に応じて記録する。	◎課題解決や目的に応じて必要な情報を集める。 ◎課題解決に向けて、目的に応じて記録する。	◎課題解決や目的に応じて必要な情報を集める。 ◎課題解決に向けて、目的に応じて記録する。	
	情報の整理・分析	◎情報を分類する。 *仲間集め 等 ◎簡単な絵や地図・図、表や簡単なグラフで整理する。 ◎必要な情報を選択する。	◎情報を比較し観点ごとに分類する。 *共通点・相違点 等 ◎図表やグラフで整理する。 ◎課題解決に必要な情報か判断し、取捨選択する。	◎情報を比較し観点ごとに分類する。 *共通点・相違点 等 ◎図表やグラフで整理する。 ◎課題解決に必要な情報か判断し、取捨選択する。	◎情報を観点ごとに分類・整理する。 ◎図表やグラフで整理する。 ◎課題解決に必要な情報か判断し、取捨選択する。	◎情報を観点ごとに分類・整理する。 ◎図表やグラフで整理する。 ◎課題解決に必要な情報か判断し、取捨選択する。	◎課題解決のために情報を階層化する。 *上位概念・下位概念による分解・新しい関係性 *結論と基になる情報 *問題の根本的な原因の解明と対策 *情報と既存の知識 等 ◎課題解決に向けて情報を評価・修正する。 *不足している情報の補充 *重なった情報の精査・統合 等
	表現	◎自分の考えや感想をまとめる。 ◎目的や相手に応じて、自分の考えや感想を相手にわかりやすく伝える。 *表現方法の工夫 等	◎課題解決したことと考えをまとめる。 *考えと根拠 *構成 等 ◎目的や相手に応じて、考えと根拠を明確に表現する。 *表現方法の工夫 *資料活用 等	◎課題解決したことと考えをまとめる。 *考えと根拠 *構成 等 ◎目的や相手に応じて、考えと根拠を論理的に表現する。 *表現方法の工夫 *効果的な資料活用 等	◎課題解決したことと主張をまとめる。 *主張と根拠 *構成 等 ◎目的や相手に応じて、主張と根拠を論理的に表現する。 *根拠を明確にした表現方法の工夫 *効果的な資料活用 等	◎課題解決したことと主張をまとめる。 *主張と根拠 *構成 等 ◎目的や相手に応じて、主張と根拠を論理的に表現する。 *明確な根拠に基づく主張 *効果的な資料活用 等	◎課題解決のために情報を階層化する。 *上位概念・下位概念による分解・新しい関係性 *結論と基になる情報 *問題の根本的な原因の解明と対策 *客観的根拠に基づいた推論 *情報と既存の知識 等 ◎課題解決に向けて情報を評価・修正する。 *不足している情報の補充 *重なった情報の精査・統合 等
	まとめ・表現	◎課題解決の計画に基づいて発信する。 ◎目的をもって捉える。 ◎交流を通して、新たな考えを知り認め合う。 *互いの考えの共通点・相違点 等	◎課題解決の計画に基づいて発信する。 ◎目的をもって伝えたいことの中心を捉える。 ◎交流を通して、自分の考えのよさや新たな見方・考え方を知る。 *互いの考えの共通点・相違点 *新たな考えの創出 等	◎課題解決の計画に基づいて論理的に発信する。 ◎目的をもって比較しながら捉える。 ◎交流を通して、新たな見方・考え方を知り、自分の考えを広げ深める。 *互いの考えの共通点・相違点 *多面的・多角的な視点 *多様な考えの理解 等	◎課題解決の計画に基づいて論理的に発信する。 ◎目的をもって評価しながら捉える。 ◎交流を通して、新たな見方・考え方を知り、互いの考えを広げ深める。 *多面的・多角的な視点 *多様な考えによる再考 等	◎課題解決の計画に基づいて論理的に発信する。 ◎目的をもって評価しながら捉える。 ◎交流を通して、新たな見方・考え方を知り、互いの考えを広げ深める。 *共感的な意見 *多面的・多角的な視点 *多様な考えや根拠による再考等	◎課題解決のために情報を階層化する。 *上位概念・下位概念による分解・新しい関係性 *結論と基になる情報 *問題の根本的な原因の解明と対策 *客観的根拠に基づいた推論 *情報と既存の知識 等 ◎課題解決に向けて情報を評価・修正する。 *不足している情報の補充 *重なった情報の精査・統合 等
	蓄積	◎目的に合わせてもう一度考える。 ◎情報を保存・蓄積する。 *台紙貼り *袋入れ *ファイリング 等	◎目的に合わせて考えを深める。 ◎情報を保存・蓄積する。 *項目ごとに分類 *ファイリング *データベース化 等	◎協働的・対話的な活動を通して、新たな関係性を見いだす。 ◎情報を保存・更新・蓄積する。 *項目ごとに分類 *ファイリング *データベース化 等	◎協働的・対話的な活動を通して、関係性を再構築する。 ◎情報を保存・更新・蓄積する。 *ファイリング *データベース化 等	◎協働的・対話的な活動を通して、関係性を再構築する。 ◎情報を保存・更新・蓄積する。 *ファイリング *データベース化 等	◎課題解決のために情報を階層化する。 *上位概念・下位概念による分解・新しい関係性 *結論と基になる情報 *問題の根本的な原因の解明と対策 *客観的根拠に基づいた推論 *情報と既存の知識 等 ◎課題解決に向けて情報を評価・修正する。 *不足している情報の補充 *重なった情報の精査・統合 等
学習活動の評価	◎振り返りをもとに、次の課題を見付ける。 *課題の設定 *情報の収集 *情報の整理分析 *まとめ・表現 *新たな疑問や課題 等	◎振り返りをもとに、次の課題を見付ける。 *課題の設定 *情報の収集 *情報の整理分析 *まとめ・表現 *新たな疑問や課題の生成 等	◎振り返りをもとに、次の課題を見付ける。 *課題の設定 *情報の収集 *情報の整理分析 *まとめ・表現 *新たな疑問や課題の生成 等	◎振り返りをもとに、次の課題を見付ける。 *課題の設定 *情報の収集 *情報の整理分析 *まとめ・表現 *新たな疑問や課題の生成 等	◎振り返りをもとに、次の課題を見付ける。 *課題の設定 *情報の収集 *情報の整理分析 *まとめ・表現 *新たな疑問や課題の生成 等	◎課題解決のために情報を階層化する。 *上位概念・下位概念による分解・新しい関係性 *結論と基になる情報 *問題の根本的な原因の解明と対策 *客観的根拠に基づいた推論 *情報と既存の知識 等 ◎課題解決に向けて情報を評価・修正する。 *不足している情報の補充 *重なった情報の精査・統合 等	
課題解決に向かう姿勢	知的な好奇心	◎日常生活において、気付きや疑問をもち、もっと知ろうとする。	◎日常生活や自然、社会などに興味・関心をもち、情報を得ようとする。	◎日常生活や自然、社会などに興味・関心をもち、知識を深めようとする。	◎社会における様々なことに興味・関心をもち、意欲的に関わろうとする。	◎社会における様々なことに興味・関心をもち、意欲的に関わろうとする。	
	読書生活	◎読書に親しみ、いろいろな本を知る。	◎幅広く読書に親しみ、読書から得る知識や情報を役立てる。	◎日常的に読書に親しみ、自分の考えを広げたり深めたりすることに役立てる。	◎日常的に読書に親しみ、生き方や社会との関わりについて考えることに役立てる。	◎読書の幅を広げ、文字活字文化の理解を深め、生き方を考え社会との関わりに役立てる。	
	主体性	◎自分から進んで物事に取り組む。	◎自分で考えて、物事に取り組む。	◎自分で考え判断し、物事に取り組む。	◎自分の意思で判断し、責任をもって物事に取り組む。	◎自分の意思で判断し、責任をもって物事に取り組む。	
	認知的共感	◎身近なこと・経験したことや自分の気持ちを言葉で考え、表現し、伝える。 ◎相手の言葉を受け止め、自分の考えにとり入れる。	◎体験したり調べたりしたことから考えや思いを言葉で表現し伝える。 ◎相手の言葉を受け止め、自分の考えにとり入れる。	◎自分の考えを整理しまとめ、相手を意識して言葉で伝える。 ◎相手の言葉を受け止め、信頼関係を築き、自分の考えにとり入れる。	◎自分の考えを整理しまとめ、言葉を選んで自分の主張を相手に伝える。 ◎相手の言葉を受け止め、信頼関係を築き、自分の考えをより深める。 ◎多様性を理解し、協力し合って円滑に関わる。	◎自分の考えを整理しまとめ、言葉を選んで自分の主張を相手に効果的に伝える。 ◎相手の言葉を受け止め、信頼関係を築き、自分の考えをより深める。 ◎多様性のよさを尊重し、互いを生かして協働的に関わる。	
	やり抜く力	◎やり遂げたことで満足感や達成感などを味わい、課題解決に向けて失敗しても繰り返し取り組む。	◎課題解決に向けて真剣に取り組む、やり遂げたことで変容や成長に気付く。	◎計画や方法を調整し取り組み、やり遂げたことや学んだことを生活に役立てる。	◎計画や方法等を調整しながら取り組み、やり遂げたことや学んだことで生活を豊かにする。	◎計画や方法等を調整しながら取り組み、やり遂げたことや学んだことで生活を豊かにする。	